

栄養改善事業推進プラットフォームの設立

内閣官房 健康・医療戦略室

オリンピック・パラリンピック栄養プロセス (Nutrition for Growth (N4G))

2012年

オリンピック・パラリンピック ロンドン大会 「オリンピック飢餓サミット」(英伯共催)

2013年

英国政府のイニシアティブで 「Global Nutrition for Growth Compact」 を作成

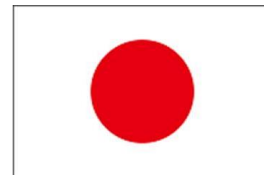
NUTRITION FOR
GROWTH | Beating hunger
through business
and science



- 少なくとも5億人の妊婦及び2歳未満の子どもに効果的な栄養の介入がなされることを確実にする。
- 5歳未満の発育障害の症状にある子どもの数を少なくとも2000万人減らす。
- 発育障害を予防し，母乳育児を増やし，重度急性栄養不良の治療を増やすことによって，170万人の5歳未満の子どもを救う。

2014年

日本は、英国、ブラジル政府と協力合意



2014年

日本政府、「Nutrition for Growth」に呼応。
「健康・医療戦略」が閣議決定。

健康・医療戦略（2014年7月閣議決定）

「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、世界的な栄養改善の取組を強化することについて、日英共同声明の中で確認したことを受け、日本の優れた栄養強化食品などの研究開発力をいかし、新興国・途上国を含む各国の栄養改善のため、官民連携を通じた包括的（インクルーシブ）ビジネスを含む事業の国際展開を進める」



2016年



「栄養改善事業推進プラットフォーム」発足（2016年9月）
(Nutrition Japan Public Private Platform)

+

アジア健康構想

目的

- 官民連携を通じて、日本企業による栄養改善事業を推進することにより
- 日本企業の国際展開を促進し日本経済の成長に寄与する
 - 世界の栄養改善と健康向上に継続的に貢献